

1号議案

2020年活動報告について

北海道ドローン研究会

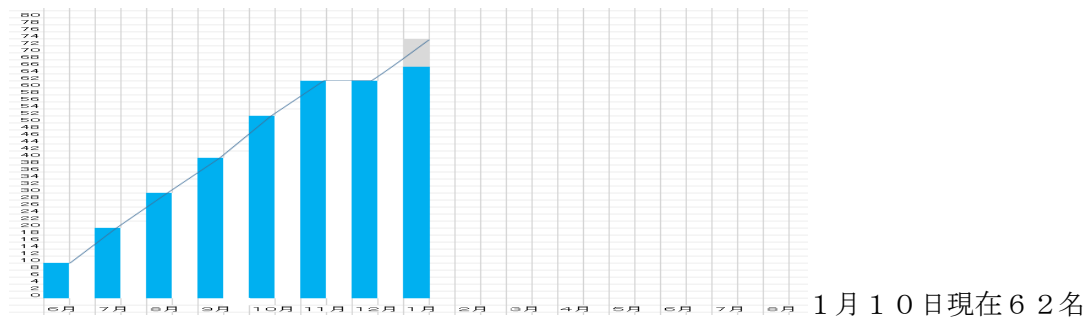
本会は2020年6月15日に発会致しました。同年12月31日迄の活動について纏めて報告いたします。

本年度の目的でもあった活動の準備や会員の確保についてはほぼ順調に達成できたものと思います。

以下、会員の確保、活動、運営及び会員の相互交流について記載します。

1 会員の確保について

発会時9名での出発から毎月、約8名から10名程度の入会を頂きました。



今後も会員一同での継続的な普及や確保を必要と致します。

会員の確保については会の目的にあわせ、一定の基準をもって普及すると共に、本年からの活動に合わせて青少年に対する募集や体験飛行をもって青少年育成団体と併せてスポーツ団体としての要素も強化していくのが望ましいと思います。

2 活動について

1回以上/月の飛行集会目標については、8回以上の開催が出来、飛行場所も2か所の練習場を含み16か所以上の確保を行った、集会を開催できなかった場所を含み約30か所の継続的な確保ができた。

但し、集会の参加者が曜日や時期又は開催場所により移動等に困難が見られたために参加率が低く今後の課題と考えます。

9月から発部したキャンプ部については、種々な募集に於いて多くの会員の参加を頂き、25名程度となった。

発部後に会員の保有する地域の土地4か所について調査、検討し其々の場所に於ける方

針に基づき進捗又は本年以降の進捗準備が出来たものである、中でも札幌真駒内に於いては目的が明確になっていることもあり法的な規制解除や届け出も終わり本年の実作業活動が楽しみとなっております。

以下地域別の現状

- ・札幌真駒内：伐採届完了、砂防指定地の作為届け出完了、取付け道の作為について札幌市の承認、不要な工作物や違法な設置物の移設又は撤去と道路の倒木の撤去完了。
- ・帯広茅室：大規模な樹木の伐採か処理等について調整中
- ・泊村：農地転用及び法務登記完了、取付け道の整備について村等と調整中、伐採について準備中、本年の活動について計画中
- ・深川音江：活動する土地について変更、農地転用について調整中、農地転用前の準備について模索中、カフェの運営について模索中

12月末に新たな部としてアマチュア無線部を発部し、ドローン、キャンプとの融合を図ると共に、ドローンの飛行に必要な技術、知識と共に資格の取得についても支援する。併せて、キャンプ中や移動中の情報交換や連絡について活用する。

3 運営について

発会後の運営については人材不足ではあるものの一部の参加者に於いて本会の存在や目的を理解されていない事もあり運営に支障をきたした。

活動や運営に参加をする為には趣味としての本来の位置を理解され各々の生活の中での価値観の範囲に於いて生きる為の糧を得るものとし確立をして頂きたい。

昨年の実績をもとに本年の運営に向けて、会則の追記・変更、役員の変更・増強と役務の分担とすると共に運営の継続化と安定の為に保留してあった会費制度についても本年4月以降の徴収とし対外的にも会の存在と自立的、且つ公共性のある組織として、活動拠点とする地域への登録を行う。

併せて、各種の企業や関連の団体との協働を計るとともに災害時等に於ける社会貢献についても研究・検討を行いたい。

4 会員相互の交流

飛行集会や会議等においては相互の融和を重要視し、特に組織的な対応や年齢・性別に於ける差別等なく活動を行える様に常に相手の立場や状況について思いやりのある接し方を行っており、会員其々の立場での自由な参加を行っております。

5 終わりに

以上、月別の集会等活動報告を添付し報告とします。